

# 近畿経済産業局における MaaSに関する取組について

令和5年9月14日

近畿経済産業局

**近畿経済産業局における  
令和5年度に取り組むMaaS関連  
調査事業についてのご紹介**

# 令和5年度「無人自動運転等のCASE対応に向けた実証・支援事業」 「MICE × MaaSによる発展可能性調査」概要

- 「ビジネス・バイウェイ」の定義付けと認識拡大（デスクリサーチ調査と有識者会議）
- 「ビジネス・バイウェイ」で生まれる新たな移動需要に対するMaaSのあり方検討（MICE×MaaS）
- モデル地域の深掘り、公開討論会（シンポジウム）開催

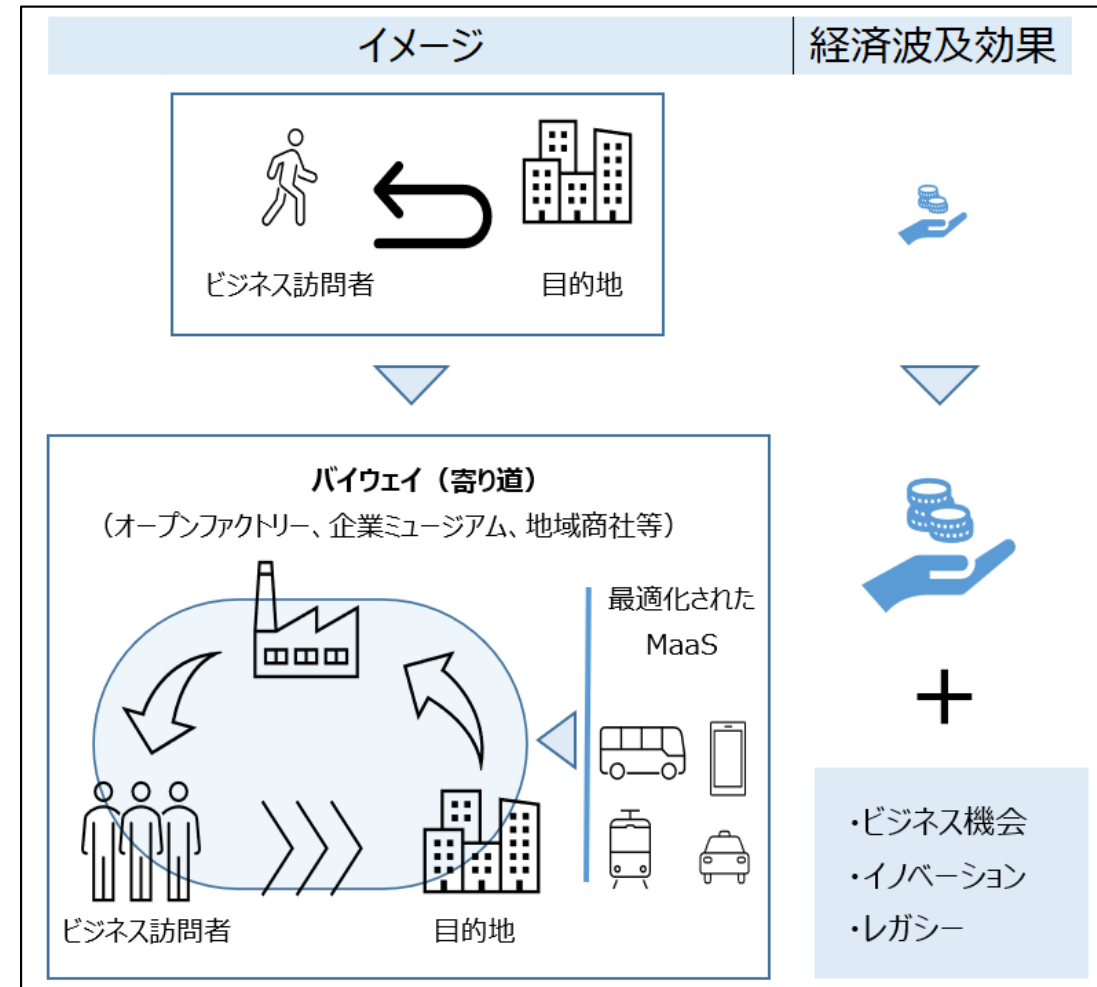
## 【現状の課題認識】

- MICEをはじめ、ビジネス目的の訪問者の経済効果（インバウンド含む）に期待。※2025年大阪・関西万博の総来場者数は2,820万人と想定。
- 観光だけでなく、**ビジネス目的の移動にプラスワンとなる寄り道（＝バイウェイ）の考え方「ビジネス・バイウェイ」を広め、そこにMaaSを掛け合わせていくことが重要。**

## 【事業完了後の狙い】

- ビジネス・バイウェイの定義付け・認識拡大、各地バイウェイの磨き上げ
- 地域に適したMaaSの実現手法の明確化とバイウェイとの連携促進

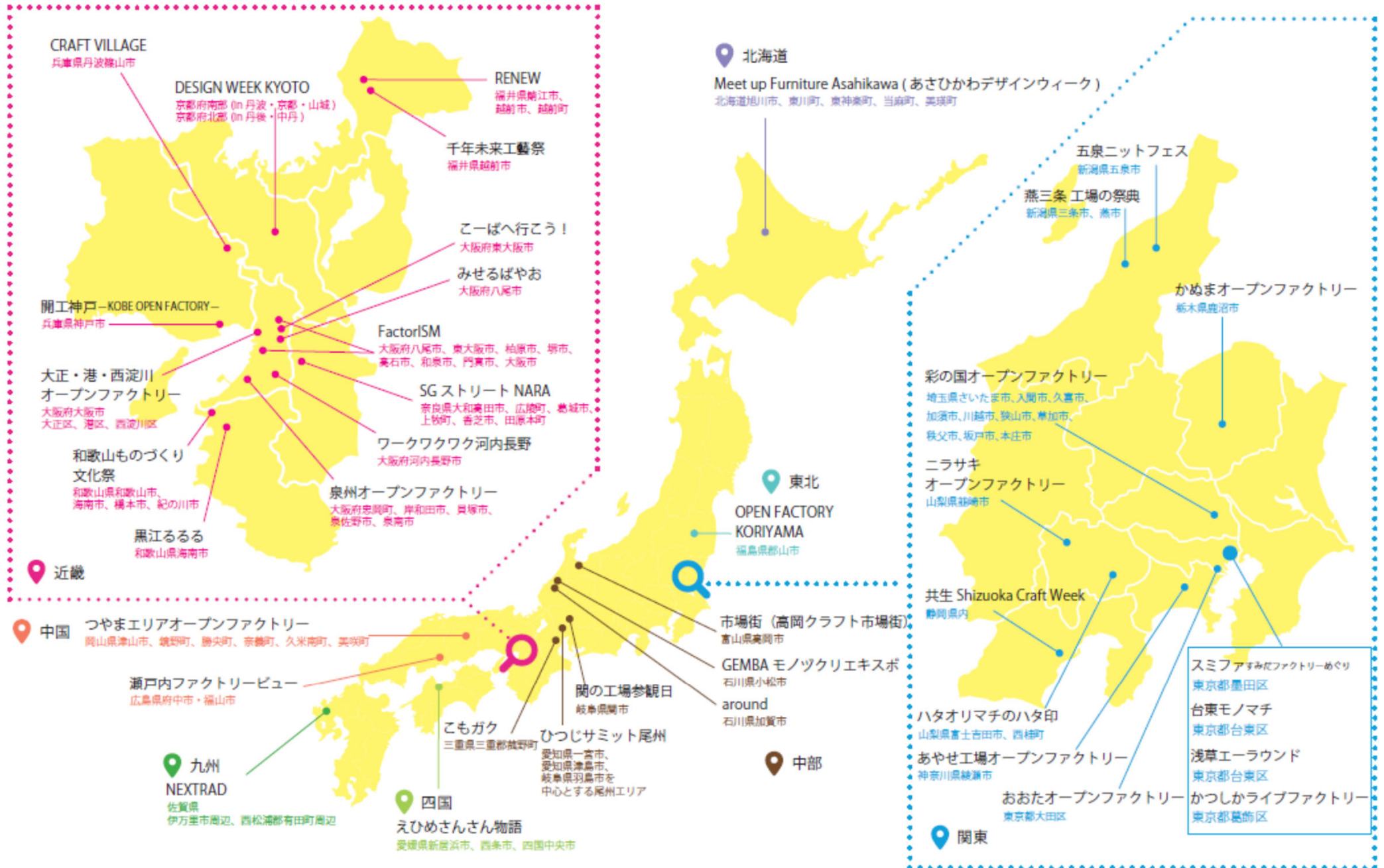
⇒万博“プラスワン”を実現し、経済波及効果のみならず、ビジネス機会やイノベーション創出といったレガシー効果も含め、中長期的な好影響に結びつける。



# 1. 全国の地域一体型オープンファクトリー

## MAP - 全国の地域一体型オープンファクトリー MAP -

## 【参考】ビジネス・バイウェイ候補 可視化イメージ(ex.オープンファクトリー)



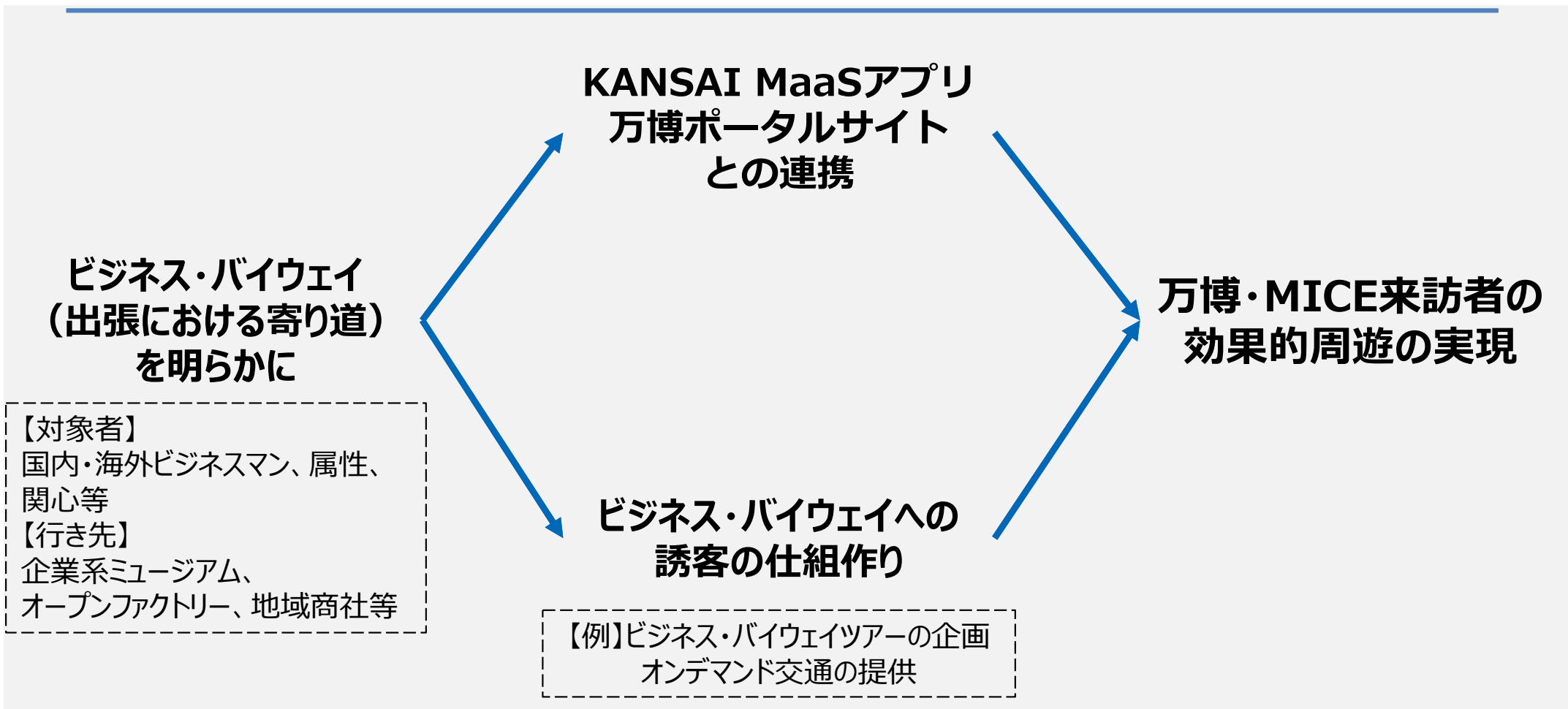
# 今年度調査事業を踏まえた今後の方向性

- 今年度調査を経て、「ビジネス・バイウェイ」という言葉の定義づけと普及方法を検討。
- 直近立ち上がった「KANSAI MaaS」アプリとの連携を視座に入れ、万博時の周遊促進を目指す。

2023年

2024年

2025年～



**各地で実証を促進する制度について**

# スマートモビリティチャレンジプロジェクト

- 新たなモビリティサービスの社会実装を通じた移動課題の解決及び地域活性化を目指し、地域と企業の協働による意欲的な挑戦を促す「スマートモビリティチャレンジ」プロジェクトを国土交通省・経済産業省で2019年4月より開始。
- スマートモビリティチャレンジ推進協議会では、MaaSに関する情報発信や会員同士のマッチング、シンポジウム開催などの**地域・企業等の連携強化を促進**する取組を実施。
- 2022年度は、**新たなモビリティサービスの導入手順をわかりやすく整理した「新たなモビリティサービスの導入に向けたガイドブック」**（令和4年度成果）を公表。

## 地域・事業者の更なる連携に向けた経産省・国交省の取組

### 「スマートモビリティチャレンジ推進協議会」

情報共有、地域・事業者マッチング、成果共有、課題抽出等

ニーズに応じた支援 ↓ ↑ フィールド提供、データ共有、成果報告

協議会に情報提供、提言づくり等に参画 ↓ ↑ 情報提供・課題分析

日本版MaaS  
推進・支援事業  
(国土交通省)

地域新MaaS  
創出推進事業  
(経済産業省)

その他（全国での独自の取組）

全370団体(内自治体119)

※2023年8月末時点



民間事業者



地方自治体



大学・研究機関

# 令和5年度 地域新MaaS創出推進事業について

- 本年度は、より各地域・事業の**実証実験を深く後押し**することで、実装に必要な手法論を確立させ、他地域に横展開できるような先進事例の増加を目指す

昨年度までの成果  
・課題

- 過去4年間の事業では、**新たなモビリティサービスやそれを担うプレイヤー（事業者・自治体）を発掘する**という観点から、**サービス類型ごとにテーマを細分化**して事業を実施。一連の取組成果として**様々な事例や知見の蓄積**が進んできた。
- その一方で、社会実装への道筋をよりいっそう確立していくためには、これまでの取組では、**各案件の成果・課題検証の強度が不十分**な側面があった。

今年度事業推進の  
方向性

- これを受け令和5年度事業では、交通を入口とした、**地域リソースの全体最適化に向けたアプローチの違い**に基づき、**各テーマで構想・実証・実装のフェーズの案件を幅広く採択・支援**する。
- 先進事例の実装を支援するとともに、**実装に必要な手法論を整理した統合版知見集を確立し、事例の横展開を図る。**
- また、事業を推進する上で「自動運転レベル4等先進モビリティサービス研究開発・社会実装プロジェクト（RoADtotheL4）」の他事業・取組との情報共有・連携を実施する。
- ※なお今年度も引き続き、「スマートシティ関連事業」として公募・採択を他事業と一体で実施する。

対象  
テーマ

テーマ名称	概要
①移動サービスの最適化	特定地域を対象に、 <b>地域の課題を交通起点で解決</b> すること
②移動サービスと異業種・移動先の連携	特定地域を対象に、 <b>地域の課題を交通と異業種・移動先との連携で解決</b> すること
③地域や業種をまたがるモビリティデータ利活用	<b>他地域への横展開が可能なデータ基盤やシステムの共同利用の事例を創出</b> すること



# 無人自動運転等のCASE対応に向けた実証・支援事業

## 令和6年度概算要求額 51億円

### 事業の内容

#### 事業目的

運輸部門は、我が国のCO2排出量の約2割を占める分野であり、2050年カーボンニュートラル実現に向けて、着実にCO2排出削減に取り組む必要がある中で、コネクテッド(Connected)、自動運転(Automated)、サービス化(Shared & Service)、電動化(Electrified)という「CASE」の技術の早期社会実装を促すことにより、運輸分野のCO2削減への貢献を目的とする。

#### 事業概要

##### ①無人自動運転サービス実装推進事業

自動運転レベル4の早期社会実装に向けて、中型バスや大型トラックを想定した先進的な自動運転実証等を行う。

##### ②シミュレーションによる安全性評価手法開発事業

体系化された交通流シナリオ・シミュレーション等を活用し、自動運転車両の安全性評価手法を開発し、自動運転の技術標準等に関する国際的議論を主導する。

##### ③MaaS(Mobility as a Service)の社会実装加速に向けた実証事業

地域・社会課題の解決につながる高度なMaaS実証等を地域単位で実施するとともに、人手不足等の課題が深刻化する物流分野において、標準的なデータ利活用のための環境整備等を実施する。

##### ④サプライチェーンデータ連携基盤の構築に向けた実証事業

企業をまたいだデータ連携によるトレーサビリティ管理やサプライチェーンの強化のための実証等を行う。

### 事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）

#### （1）委託事業

先進的な自動運転サービスモデルやMaaSの実証、自動運転の安全性評価手法の確立などを、民間事業者等に委託する。



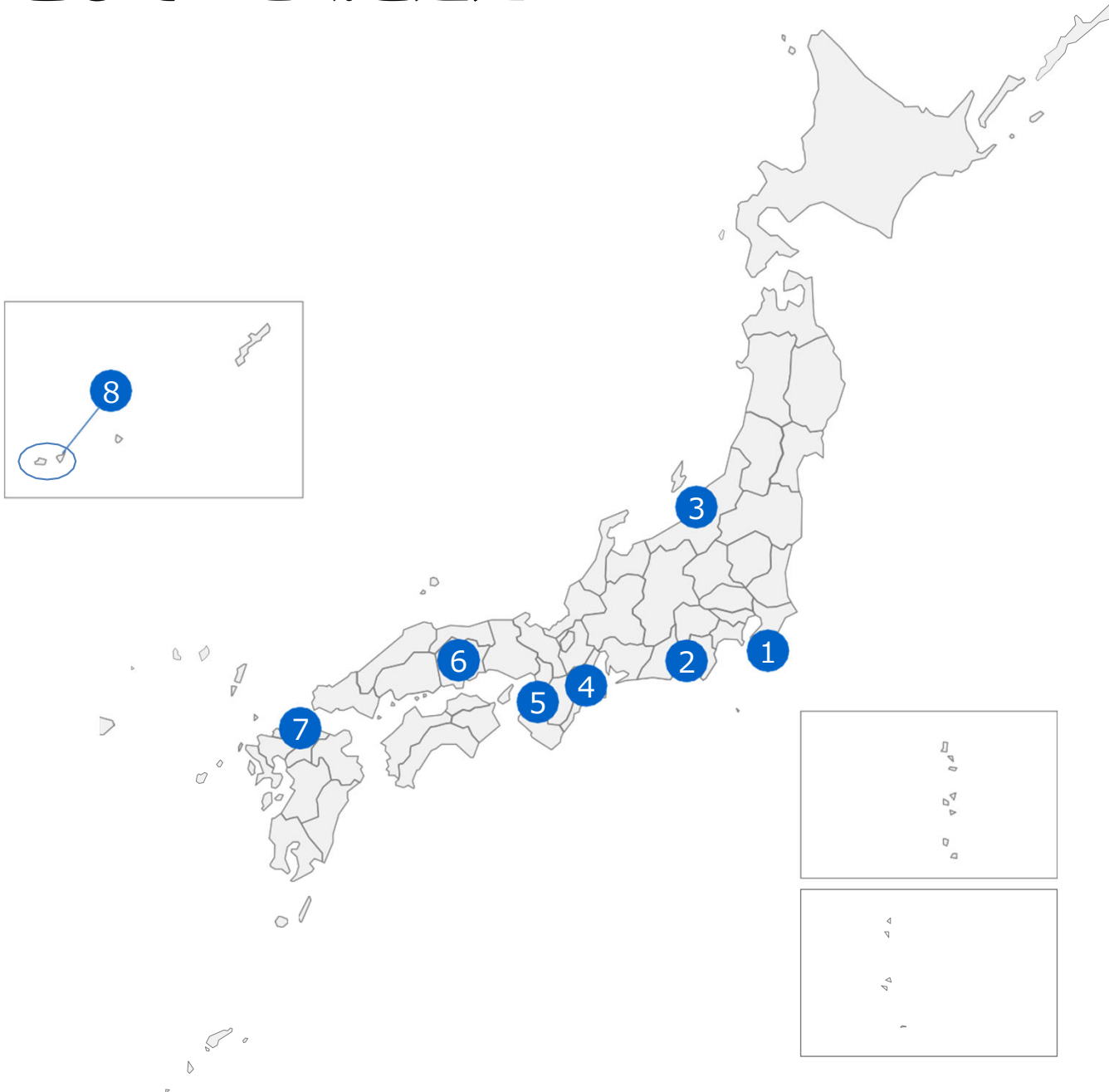
### 成果目標

令和3年度から令和7年度までの5年間の事業であり、以下を目標とする。

- ・無人自動運転サービスの実現
- ・国際標準化団体等での安全性評価ルールを採用
- ・実証を踏まえたモビリティサービス事業環境整備

**【参考】これまでの取組事例**

# 令和5年度スマートモビリティチャレンジの先進パイロット地域（経産省事業）として8地域を選定



1	関東	千葉県館山市、南房総市	テーマ①
2	関東	静岡県焼津市	テーマ②
3	北陸	新潟県新潟市	テーマ③
4	中部	三重県6町 (多気町、大台町、明和町、度会町、大紀町、紀北町)	テーマ②
5	近畿	奈良県川西町	テーマ②
6	中国	岡山県吉備中央町	テーマ①
7	九州	福岡県	テーマ③
8	沖縄	沖縄県八重山諸島	テーマ①

テーマ①	移動サービスの最適化
テーマ②	移動サービスと異業種・移動先の連携
テーマ③	地域や業種をまたがるモビリティデータ利活用

● 先進パイロット地域（経産省事業）

# テーマ②：移動サービスと異業種・移動先の連携

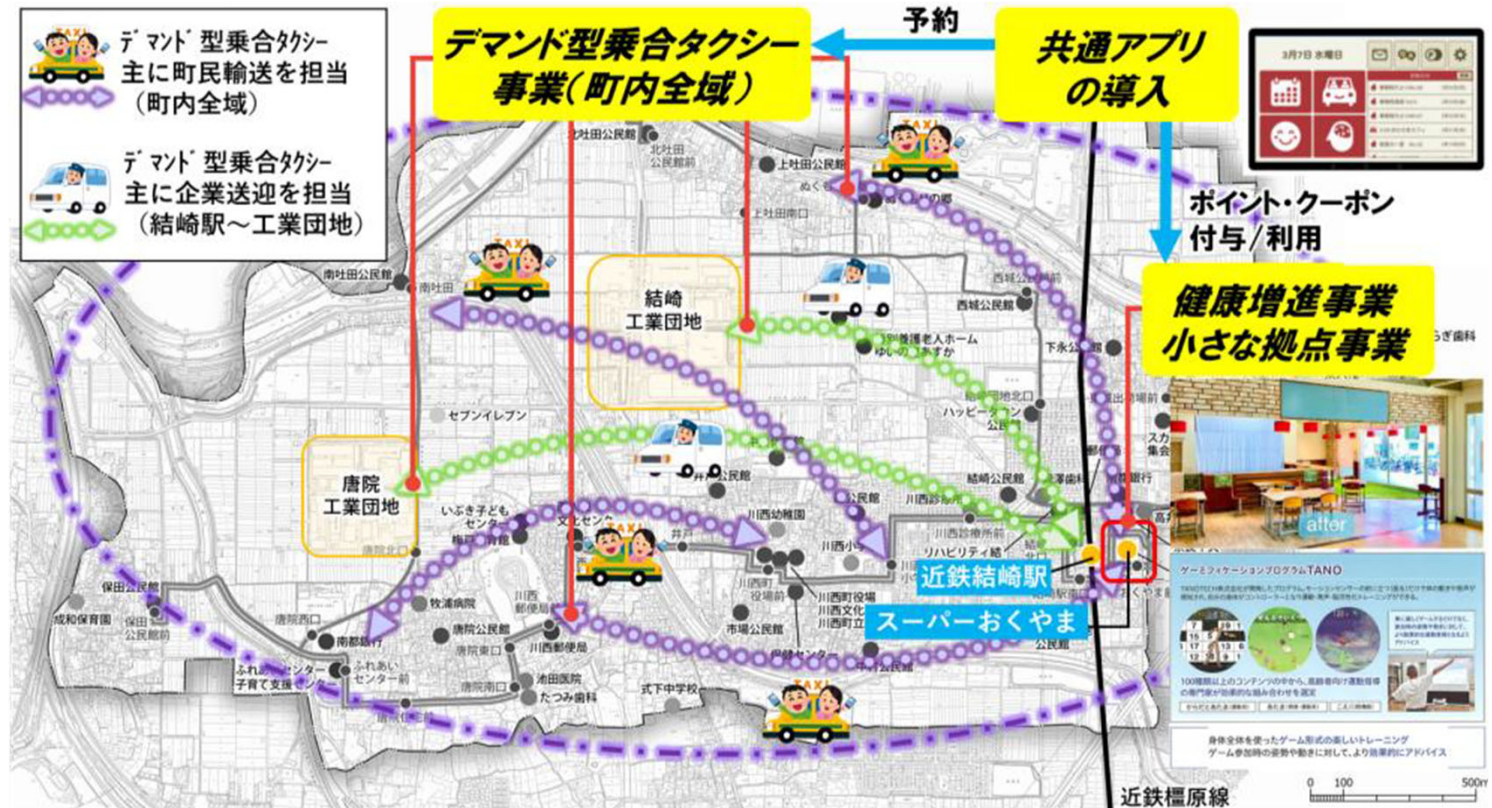
## <⑤奈良県川西町>

「交通・健康・拠点」の共創によるウェルビーイング向上への挑戦

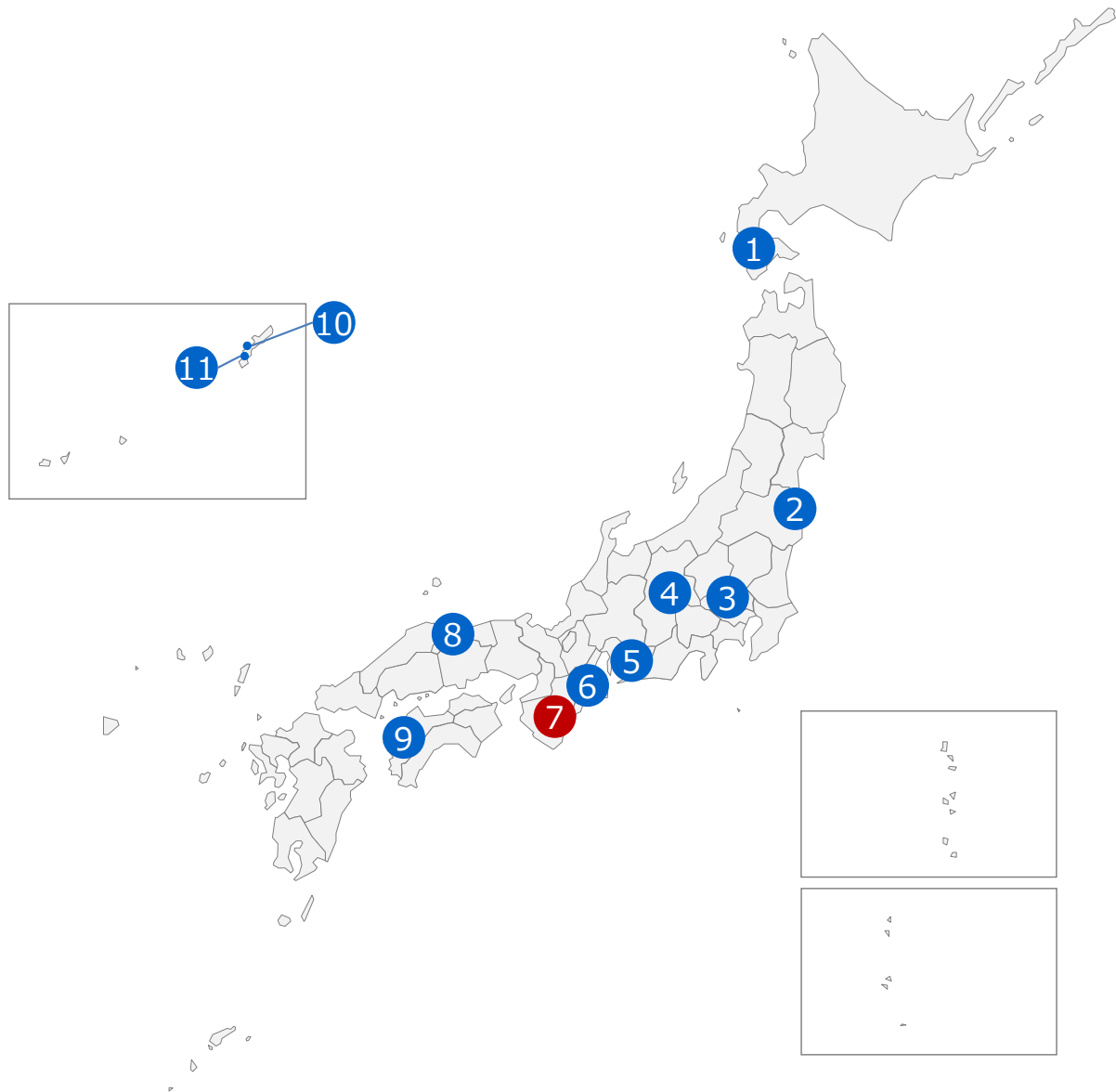
実施主体：中央復建コンサルタンツ株式会社等

- ・外出したくなる“お楽しみごと（健康増進事業・小さな拠点事業）”とそれに必要と考えられる交通サービス（デマンド型乗合タクシー）を提供することで、高齢者の外出機会・社会参加の増加と、介護予防・健康増進効果を図る。
- ・町内に立地する工業団地の企業が抱える課題（通勤や業務移動）に対してもデマンド型乗合タクシーを導入することで、効率的かつ効果的なモビリティのあり方を模索するとともに、サービス提供のための共同運行の可能性を模索し、その事業可能性を検証する。

実証実験イメージ



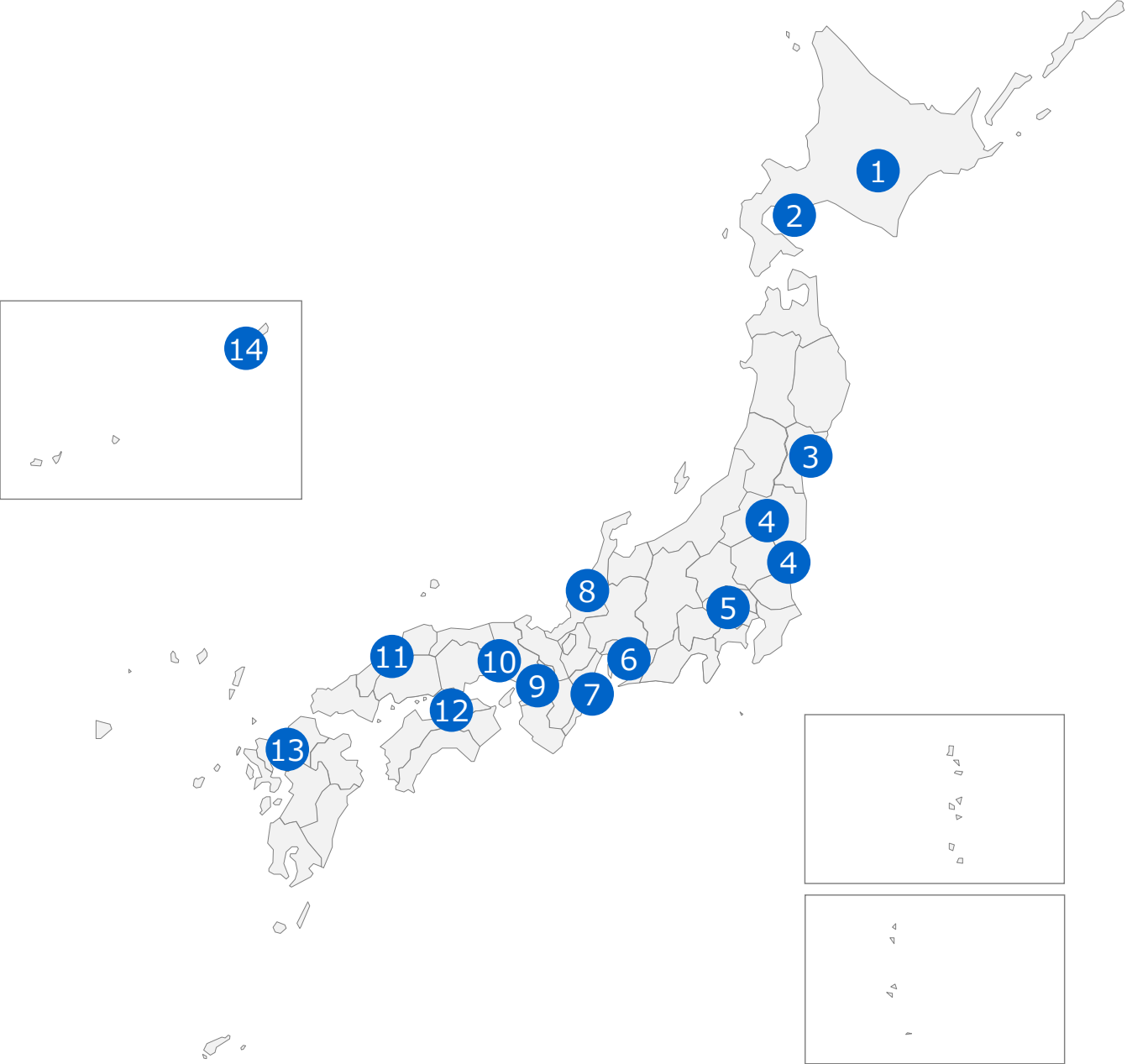
# 令和4年度スマートモビリティチャレンジの先進パイロット地域（経産省事業） 【参考】



①	北海道	北海道江差町
②	東北	福島県浪江町
③	関東	埼玉県入間市
④	関東	長野県塩尻市
⑤	中部	愛知県名古屋市
⑥	中部	三重県6町 (多気町/大台町/明和町/度会町/大紀町/紀北町)
⑦	<b>近畿</b>	<b>奈良県川西町</b>
⑧	中国	鳥取県米子市、大山町、伯耆町
⑨	四国	愛媛県伊予市
⑩	沖縄	沖縄県恩納村
⑪	沖縄	沖縄県北谷町

● 先進パイロット地域（経産省事業）

# 令和3年度スマートモビリティチャレンジの先進パイロット地域（経産省事業）【参考】



1	北海道	北海道帯広市
2	北海道	北海道室蘭市
3	東北	宮城県仙台市
4	東北	福島県会津若松市・茨城県日立市
5	関東	埼玉県入間市
6	中部	愛知県春日井市
7	中部	三重県6町連携
8	近畿	福井県永平寺町
9	近畿	大阪府大阪市
10	近畿	兵庫県播磨科学公園都市
11	中国	島根県美郷町
12	四国	香川県三豊市
13	九州	佐賀県基山町
14	沖縄	沖縄県北谷町

● 先進パイロット地域（経産省事業）